



経営学科

熊澤佑哉君（2014年4月から三井化学に勤務予定）



6カ国の研修生と協働プロジェクト

「現地の大学生に日本文化のすばらしさを伝えること」、これを使命とし、私はマレーシアの大学での海外インターンシップに参加しました。

初めての長期の滞在経験ということもあり、楽しいことばかりではなく、多くの困難がありました。研修最大の課題は、どうすれば魅力的に日本を紹介できるか、ということ。すでにマレーシアには日本文化が予想以上に広まっており、準備していたプレゼンの資料はすべて無駄になりました。仲間からも「つまらない」と一蹴されました。悔しくてたまりませんでした。



ならば味方に付けよう!

「ならば、彼らを味方につけよう」、そう思い立ってからはいってもたってもいられません。現地の学生とコミュニケーションを積極的に取り、何を求めているのか徹底的に探りました。彼らが、知識よりも実際の「体験」を求めていることがわかり、巻き寿司の手作り体験や、着物の着付け教室など、体験型イベントを開催すると、予想以上に大反響でした。

様々な文化圏から集まった仲間たちと共に駆け抜けたあの瞬間の楽しさは、今後一生忘れることの出来ない、かけがえのない思い出です。

